

平素は工業会の活動にご理解とご協力賜り誠にありがとうございます。

猛暑の日差しに体力が奪われ過ごしにくい日々が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

今月号は環境展での状況報告や総会報告、講習会についてご案内いたします。

＜2024年5月22~24日開催の「2024NEW 環境展/地球温暖化防止展」＞

NEW環境展は「環境ビジネスの展開」地球温暖化防止展は「CO2削減と新エネ・省エネビジネスの推進」をテーマに掲げ、予想を超える多くの来場者（92,121名）があり、大盛況な3日間でした。当ブースとしても3日間合計およそその来場者数は400名、頂戴した名刺の数は234枚という実績でした。

循環型社会が注目される中で、RPFへの関心が高まり、興味を持っていただき質問をされる方も多く、説明するスタッフの話を熱心に聞かれていました。

最後になりますが、多くの会員企業様が当ブースにお越し頂き、誠にありがとうございました。



＜第12回定時社員総会の開催＞

一般社団法人日本RPF工業会 第12回定時社員総会

日 時：令和6年6月13日（木）

場 所：明治記念館

出席者数：125名

三輪会長のご挨拶に続き、下記5議案について審議頂きました。

第1号議案 令和5年度活動報告の件

第2号議案 令和5年度収支決算報告の件

第3号議案 令和6年度事業計画案の件

第4号議案 令和6年度予算案承認の件

第5号議案 役員の改選に関する件

当日は、役員改選を含めすべての議案が承認されました。

＜講演会＞

ゲスト：気象予報士 天達武史氏

タイトル：天気の人、天達と考える！気候変動と地球の未来

出席者数：120名

94年御茶ノ水美術専門学校卒業。02年気象予報士試験合格。フジテレビ系列「とくダネ！」でお馴染みの気象キャスターを05年から長年にわたり歴任。タイトルの通り、今後の気候変動と地球の未来についてヨーモアを交えながら講演いただきました。天達様、貴重なお話をありがとうございました。



《総会懇親会》

- ・出席者数：130名（うち来賓15名）
- ・ご来賓の挨拶

以下の5名のご来賓の方々からご挨拶を頂戴しました。

衆議院議員 稲田朋美 氏

衆議院議員 赤澤亮正 氏

参議院議員 朝日健太郎 氏

経済産業省製造産業局素材産業課課長 土屋博史 氏

環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物規制課 課長 松田尚之 氏

- ・乾杯のご発声

日本プラスチック工業連盟専務理事の清水浩氏に乾杯のご発声を戴き、懇親会が賑やかにスタートしました。

- ・懇親会の様子

懇親会には130名を超える皆様にご参加いただき、終始賑やかな雰囲気の中で進行しました。参加者の皆様は積極的に情報交換を行い、交流が深まりました。特に業界の最新動向や課題についての意見交換が活発に行われ、大変意義のある時間を過ごすことができました。

《令和6年度 役員紹介》

会 長

- ・ 三 輪 陽 通 三 光 株 式 会 社 取 締 役 会 長

副 会 長

- ・ 吉 田 潤 株 式 会 社 関 商 店 代 表 取 締 役
- ・ 首 藤 聖 司 株 式 会 社 東 部 開 発 代 表 取 締 役

専 務 理 事

- ・ 加 山 順 一 郎 加 山 興 業 株 式 会 社 代 表 取 締 役

常 務 理 事

- ・ 田 墨 啓 治 株 式 会 社 タ ズ ミ 常 務 取 締 役

理 事

- ・ 片 境 邦 喜 西 部 サ ー ビ ス 株 式 会 社 代 表 取 締 役 社 長
- ・ 綾 仁 裕 日 本 ウ エ ス ト 株 式 会 社 専 務 取 締 役
- ・ 見 澤 直 人 エ ビ ス 紙 料 株 式 会 社 代 表 取 締 役
- ・ 小 川 貴 広 株 式 会 社 オ ガ ワ エ コ ノ ス 取 締 役 社 長
- ・ 本 間 洋 士 株 式 会 社 不 二 産 業 代 表 取 締 役
- ・ 平 林 正 幸 株 式 会 社 フ ロ ン テ ィ ア ・ ス ピ リ ッ ト E ・ P ・ S 常 務 取 締 役
- ・ 石 坂 典 子 石 坂 産 業 株 式 会 社 代 表 取 締 役
- ・ 林 隆 行 株 式 会 社 タ ケ エ イ 常 務 執 行 役 員
- ・ 佐 野 文 勝 株 式 会 社 エ コ ネ コ ル 代 表 取 締 役 社 長
- ・ 山 本 康 二 株 式 会 社 苫 小 牧 清 掃 社 常 務 取 締 役
- ・ 石 坂 繁 典 有 価 物 回 収 協 業 組 合 石 坂 グ ル ー プ 理 事

監 事

- ・ 寺 井 敬 雄 株 式 会 社 レ ッ ク ス 代 表 取 締 役 社 長
- ・ 水 上 智 浩 株 式 会 社 ト ス マ ク ・ ア イ 取 締 役

事 務 局 長

- ・ 岩 崎 勝 也 三 光 株 式 会 社

《安全衛生委員会第1回Web講習会》

令和6年6月27日に安全衛生委員会のウェブ講習会が開催されました。

・開会の挨拶

安全衛生委員会委員長 ㈱不二産業 代表取締役 本間洋士 様より開会に際して会の趣旨、企画意図についてご挨拶頂きました。

「RPF製造企業にとって事業継続を脅かしかねない火災事故に対しての先進対策事例および延焼対策について、再度、考えるきっかけにしてください。」

・第一部

講師：日本ウエスト関東株式会社 取締役工場長 鈴木基司 様

テーマ「RPF製造設備における防火への取組 ～過去の教訓～あの日を忘れない」

日本ウエスト関東株式会社取締役工場長鈴木基司様にはRPF製造設備における防火への取組みをテーマに講師いただきました。

鈴木様は、安全防災の重要性を強調し、会社の取り組みを公開することで業界全体の改善に貢献したいと述べました。2006年に発生した京都市伏見区の日本ウエスト株式会社旧本社工場の火災事例から始まり、この火災は溶剤付きウエスの選別作業中に発生した火花が原因で、多大な損害を引き起こしました。この経験から、日本ウエストグループでは強い決意のもと防災対策に力を入れてきました。

特にリチウムイオン電池の取り扱いに焦点を当て、発火リスクに対応するための啓蒙活動や発火防止策を強化しています。また、先進的な防火システムの導入や定期的な消防訓練を実施し、従業員の安全意識を高めています。

鈴木様は過去の火災から学んだ教訓を基に、安全対策と防災への取り組みを強化し、業界全体での協力を求めました。従業員、関連企業、地域社会の安全を守るための意識向上を呼びかけました。

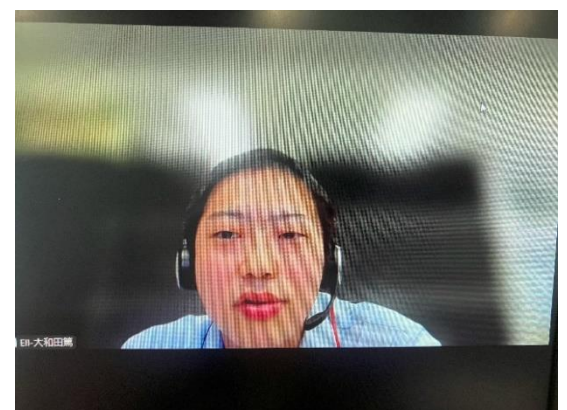
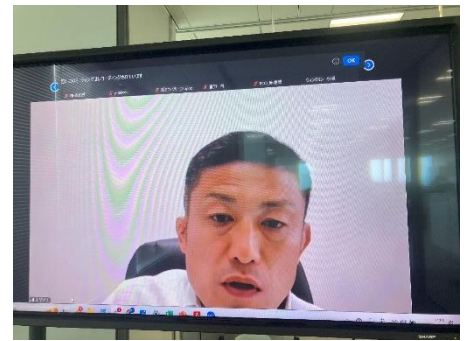
・第二部

講師：株式会社イーアイアイ 大和田 様

テーマ「AI火花検知システムで実現する、火災延焼の防止と発火情報の見える化」AI火花検知システムによる火災延焼の防止と発火情報の見える化についてお話しいただきました。

株式会社イーアイアイ様はとしましては、廃棄物処理およびリサイクル業のデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進する「Smart Waste マネジメント」を事業コンセプトにしています。この中で、火災検知システムや煙検知システムなどのソリューションを開発、提供しています。

冒頭、火災対策の必要性について、リチウムイオン電池などに起因する火災が増加している現状データを基に説明いただきました。被害額は数千万円から数億円に及ぶことがあり、防災対策の重要性を訴えておりました。



そういった中で貴社製品であるスパークAIを例に、火災リスクの低減に貢献するシステムの開発について説明いただきました。このシステムは高い検知精度と速度、誤検知の抑制、自動消火設備との連動などの特長を持っています。

最後に、火災対策への意識向上と具体的な対策の必要性を訴えかけておりました。

・閉会の挨拶

日本ウエスト株式会社 専務取締役 綾仁裕 様

閉会の挨拶として「火災事故防止をテーマに、講習会を企画・実施し、我々の業界では、重大な火災事故が頻繁に発生しており、実際の取り組みや検知システムについてのご紹介は大変参考になりました。」と閉会の挨拶をいただきました。



《今後の予定について》

「令和6年度第1回海外事業支援委員会・用途開発委員会合同勉強会」開催のお知らせ

平素は一般社団法人日本RPF工業会の活動にご理解ご協力を賜り誠に有難うございます。資源循環型社会形成の取り組みを強化する新たな法規制の制定が矢継ぎ早に成立する状況です。一方で地球温暖化は確実に進行し化石燃料の使用量を削減する廃棄物燃料に注目が集まっているのも事実です。日本国内に限らず海外特に途上国は経済発展に伴う廃棄物増加は大きな社会課題であり、廃棄物からの固形燃料化に多くのオファーが届いております。

コロナ禍で停滞していた活動を昨年の台湾視察に始まり再開して、WGから委員会に変更して積極的に取り組んでおります。

このような背景から本日は海外の状況を把握し理解する勉強会を開催する運びとなりました。多くの皆様が参加できるようにウェブ方式で開催します。下記の内容をご確認いただき参加申し込みをお願いいたします。

記

日程 令和6年8月27日（火）13時30分開始（ウェブ）

・第1部 「インド国のリサイクル燃料事情について」

講師；株式会社イースクエア 取締役 田村 氏

・第2部 「東南アジア諸国における廃棄物処理の実態レポートと今後の取り組み」

講師；日本エヌ・ユー・エス株式会社 佐久本 氏

・第3部 「ラオス国における廃棄物処理と現地法人設立から現在の取り組み」

講師；加山興業株式会社 代表取締役 加山順一郎 氏（当会専務理事）

・第4部 海外事業支援委員会の活動報告

講師；西部サービス株式会社 代表取締役 片境邦喜 氏（当会理事）

海外事業支援委員会

用途開発委員会

【編集後記】

本号から新体制の総務広報委員会より発刊致しました。今後も会員の皆様に、専門委員会の活動や、より役に立つ情報を早く正確にお届けしていきたいと考えています。まだしばらくは厳しい暑さが続きますが、体調にはくれぐれもお気をつけ下さいませ。

（文責；総務広報委員長 平林 正幸）

編集制作：総務広報委員会発行：一般社団法人日本RPF工業会

令和6年8月吉日

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-2 高梨ビル 5 階

TEL：03-6206-8000

FAX：03-5296-0303

<http://www.jrpf.gr.jp>